

平成31年度 学校経営計画書

石川県立金沢二水高等学校

校長 江尻 祐子

1 教育目標

- (1) グローバル社会を生き抜く創造的な人材の育成
- (2) 適性の発見と進路の確立
- (3) 健康・明朗にして、人間性豊かな品格の陶冶

2 中・長期目標

(1) 学校の現状

① 学習指導

- ア 生徒の自主的な学習態度の養成：生徒の意欲的な取組姿勢を喚起する指導を工夫する必要がある。
- イ 教師の授業力の向上：発展的・先進的題材を盛り込み、探究型授業の推進に努める必要がある。

② 進学指導

- ア 高い目標の設定と実現：生徒の高い志と社会貢献への意識を醸成し、志望を貫く強い意志を育成する必要がある。
- イ 保護者との連携：生徒の進路実現のために必要な情報提供を組織的に進め、保護者との信頼関係を深める必要がある。

③ 生徒指導・部活動

- ア 人間形成：全人教育（挨拶や服装容儀を含め、品格ある自立した人間を目指す）をさらに進める必要がある。
- イ 部活動の充実：文武両道に学校全体で取り組み、両立に悩む生徒に効果的かつ具体的に指導する必要がある。

(2) 生徒に関する中・長期目標

- ① 失敗をおそれず、主体的・積極的にものごとくにチャレンジできるたくましい生徒を育成する。
- ② 課題を解決する意欲と能力、豊かなコミュニケーション力を身に付けた生徒を育成する。
- ③ リーダーにふさわしい総合的人間力を備えた生徒を育成する。

(3) 教職員、学校組織の望ましいありかた

- ① 専門職としての高い知識・技能を有し、常に自己研鑽に努める。
- ② 学校長の経営方針を理解し、常に改革意識を持って業務の効率化をはかり、組織の一員としての役割を果たす。

3 今年度の重点目標

生徒の可能性をひき出すために、いしかわニュースーパーハイスクール（NSH）事業を基軸として

- (1) 学習指導：探究型授業を推進し、積極的に学習に向かい主体的に学ぶ生徒を育成する。
- (2) 進学指導：保護者との連携を深め、高い進路目標を強い意志をもって実現する生徒を育成する。
- (3) 生徒指導・部活動：人間形成に主眼をおいた生徒指導を行い、進学校にふさわしい部活動を追求する。
- (4) 学校組織：教職員が常に改革意識を持って業務の効率化をはかり、よりよい教育活動を追求する。